

VOL.4

MONTHLY

UP

Useful
Printing
Information

印刷に関する用語、こぼれ話
業界のトレンドなどの情報を
毎月ご紹介していきます。



次号では、
色のメカニズムについてを
予定しています。

SEZAX

本社・工場	〒146-0091 大田区鶴の木2-9-7	TEL 03(3758)2511(代)	FAX 03(3758)2754
		営業専用	FAX 03(3758)2544
渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル	TEL 03(3400)9211(代)	FAX 03(3409)7315
八丁堀コア	〒104-0032 中央区八丁堀2-19-8 八丁堀ビル6F	TEL 03(5566)1061(代)	FAX 03(5540)8304
取手コア	〒302-0004 取手市取手3-1-1 上田ビル3F	TEL 0297(73)7561(代)	FAX 0297(73)7687
マニュアル企画部	〒146-0092 大田区下丸子3-8-6 ブルー・ハイツ	TEL 03(5482)2751(代)	FAX 03(5482)2777
下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	TEL 03(3758)2516(代)	FAX 03(3758)8850

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)4970(代) FAX 03(3409)2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)0527(代) FAX 03(3409)6610

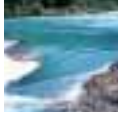


この小冊子には環境にやさしい大豆インクを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。



水と空気以外なら
歓迎します。
広がる特殊印刷の世界。



水と空気以外なら歓迎します。広がる特殊印刷の世界。

右を向いても、左を向いても、街を歩いても、そこには必ずといっていいほど印刷物があります。しかもその印刷物は、紙ばかりではなく、また平面とも限りません。今回は、こうした少し特殊な印刷の世界に目をこらしてみましょ。

水と空気以外なら何にでもできる。そういわれるくらい、いま印刷の利用範囲は広がっています。

先日、プロゴルファーの丸山茂樹選手がアメリカのツアーで優勝するという快挙を成し遂げましたが、たとえばあのゴルフボールも印刷と無関係ではないのです。プロのネームやメーカーのロゴマーク、といえはたぶん納得していただけるでしょう。

ゴルフボールは球体であるうえに、空気抵抗を減らし飛距離を延ばすためのディンプルと呼ばれるくぼみがいくつもあります。曲面とくぼみ。この難題をどのような印刷技術で克服しているのでしょうか。その答えは、「タコ印刷」と呼ばれる奇妙な名前の印刷です。パッド印刷やタコポン印刷とも呼ばれるこの印刷は、印刷版から対象物にダイレクトにインキを押し付けるのではなく、シリコンでできたやわらかいスポンジパッドにいったんインキを移し、それを対象物に転写するという方法で行われます。この柔軟性のあるパッドが、凹凸のある印刷面にもフィットするため、さまざまな形状のものへの印刷を可能にしているというわけです。ちなみに、初期の印刷機のパッドが海に棲むあのタコの形に似ていたことから、この奇妙な名前と呼ばれるようになったとか。タコ印刷は、パソコン用のキーボードや時計の文字盤などにも利用されています。

このように、紙以外の素材に印刷することを特殊印刷といえます。プラスチック、ガラス、金属、陶器、布などへの印刷がその一例で、電子回路のプリントなどにも利用されています。また現在は、こうした印刷対象の特殊性だけでなく、より広い意味で、従来とは異なる印刷機や方法で刷ることもなど特殊印刷と呼ばれるようになってきました。たとえば、熱に反応して色が変わる感熱印刷。加熱すると文字や絵が浮かび上がるあぶり出し印刷。隆起のある立体感が特徴的なバーコ印刷…。特殊印刷の世界は、ここですべてを紹介しきれないほど広がっており、そして私たちの生活に溶け込んでいるのです。

コスメなどの広告でたまに見かける、芳香効果のある香料印刷がそうであるように、今日の印刷技術は既製の枠にとらわれないアイデアを具現化することさえできます。おもしろいけど、できそうもない。もし、そんなアイデアをお持ちであれば、ぜひ一度、私たちセザックスに相談してみてください。それは、思いがけず簡単に実現できるアイデアかもしれませんから。

